

授業科目 介護実習II

【担当教員名】		対象学年	1・2	対象学科	社会（介護コース必修選択）
岡田 史、宮下 榮子 渡邊 敏文		開講時期	前期（2年）・後期（1年）	必修・選択	選択
		単位数	4	時間数	180
【概要・一般目標：G10】 入所施設における介護福祉実践力を身につけるために、利用者一人ひとりの理解と、医療・福祉の連携について学ぶ					
【学習目標・行動目標：SB0】 1 利用者個々の生活状態について理解できる 2 利用者個々の生活に応じた自立を支援する介護技術の必要性を学ぶ 3 他職種の役割を知り、医療・福祉の連携の方法を学ぶ 4 地域社会における施設の役割・機能を理解できる					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	各施設において以下の行動目標に従って学ぶ ・実習は2月～3月に約4週間行う				
2	1) 利用者個々の生活状態について理解する				
3	1. 適切な観察をすることができる				
4	2. 適切に記録することができる				
5	3. コミュニケーション技術を活用できる				
6	2) 利用者個々の生活に応じた自立を支援する技術の必要性を学ぶ				
7	1. 安全・安楽に配慮した援助ができる				
8	2. 福祉機器を活用した援助ができる				
9	3) 他職種の役割を知り、医療・福祉の連携の方法を学ぶ				
10	1. 情報の共有化の重要性を理解し、適切な報告ができる				
11	2. 施設における他職種の業務の実際について学び、連携方法を理解できる				
12	3. ケースカンファレンスに参加し、個別援助を提供するための検討の重要性と他職種連携の実際を学ぶ				
13	4) 地域社会独自の地域社会に働きかけている内容について理解する				
14					
15	実習開始に際し、別途具体的に説明をする				
16	実習指導IIにおいて事前・事後学習を行う				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席・態度・実習の目標及び課題の達成を実習指導者の評価を加味しながら総合的に評価する			【履修上の留意点】		